

## ニュージーランドレポート

湖陵中学校2年 長屋 太 晟

こちらに来て2か月ほどが経ちもう残りわずかになりました。ここの生活にも慣れ、長い間こちらに住んでいるという錯覚を起こしています。学校ではよく「Hi,Taisei」と声をかけてもらうようになってきました。

学校では、留学生のための授業を受けています。ESOL(イーソール)というクラスで、英語の勉強をするので僕にぴったりのクラスです。日本人もたくさんいるので、意味がわからなくても親切に教えてくれたり、自分自身でも理解できるようにもなりました。授業の主な内容は文法や英語の聞き取り、読み書きです。聞き取りでは英語の映画をフルムービーで見たり、英語の音楽を聴いて歌詞を写したりしています。(ふざけてません。すべて本当です、大真面目です。)読み書きは、~についてどう思うか、というのを英語で書いたりしています。ちょっと難しいですが、日本ではなかなか無い授業の仕方だと思います。ESOL以外の英語や社会などは全くわからないので、僕は英語の聞き取りの勉強にしています。ですが、数学、体育、料理などは理解できるので、頑張っついでいっています。すべての授業に共通していることはとても楽しく勉強をしていることです。日本の授業は、どちらかというと大変だけど頑張らなければいけない、ですが、こちらの授業は、僕だけにかかわらずほとんどの生徒が楽しんでいるという印象を受けます。そして日本と共通していることはやはり宿題が嫌いということくらいです。

授業以外で日本(湧別)と違うところは、細かいことを言えば、弁当制ということやそれぞれ違うクラスということ、特に厳しい校則がないということ、それから、生徒数が約700人なので、なんでも規模が大きいということなどです。

学校生活では、いい人ばかりで、ほんとうに楽しく過ごしています。残念ながら、あと1週間で学校が休みに入ります。日本では、待ち遠しいと感じるはずですが、こちらでは本当に帰るぎりぎりまで勉強したいと思っています。残りわずかの時間を思い切り楽しみ、有意義に使いたいと思います。

## ニュージーランドに留学をして

湖陵中学校2年 長屋太晟

僕は、10月3日から、12月21日までの約3ヵ月間、ニュージーランドに滞在していました。僕のホストマザーは、日本の方だったのでとても楽しかったと思います。

僕はダーフィールドハイスクールという学校に行きました。とても大きい学校で、全校生徒が約700人もいて、とても驚きました。学校の様子は日本の学校とは大違いでした。クラスが移動式だったり、2時間目の後にはティータイムが、そして3時間目の後にはランチタイムと言う30分ずつの休みがありました。どちらもすぐには慣れませんでした。新鮮味もあり楽しかったです。僕がニュージーランドに着いたらすぐに春休みに入り、帰ってくる前の2週間も夏休みだったので、休みがたくさんありました。その休みの間に、僕は色々な場所に連れて行ってもらいました。動物園や、様々な観光地です。僕の観点で日本とニュージーランドの違いを紹介したいと思います。

まずは、動物園です。僕はオラナ動物園と言う場所に行きました。日本との違いは、とにかくスケールが大きいことです。トラが野球場程の大きさの檻にいたりして驚きました。それに、動物の見せ方が面白かったです。例えば、人間とえさのお肉を檻の中に入れ、トラックでライオンのエリア内を見回るという逆の発想や、猛獣の檻の中に丸腰の係りの人が入って3,4頭に囲まれ、頭や胴をなでながらお客さんに説明するなど、とてもハラハラしました。

次は、色々な観光地です。僕が行った観光地は有名な湖や海や、お城です。湖や海は日本のものとは違い、本当に水色でした。説明しづらいのですが、とにかくとても綺麗でした。それから、お城もとてもスケールが大きくて4階ほどあったり、庭や池や噴水があったりして、本当に迷いそうでした。

僕は、今回の留学で、自分の英語力が上がったと思いました。でも、全然足りないと思うし、英語が聞き取れないという弱点も判明したので、日本でもどんどん勉強して、克服したいと思います。この留学は、そういう意味でもすごくためになったと思いますし、いい経験になったと思います。それは、大人になったらとても役立つと思います。今回お世話になった関係者の皆さん、ダーフィールドハイスクールの方々、そして僕を快く受け入れてくれたペンダー家の皆さん、本当にありがとうございました。